

利用企業紹介／お客様の声

お客様の声

Hirata 平田機工株式会社

基本情報

会社名	: 平田機工株式会社
本社所在地	: 熊本県熊本市北区植木町一木 111 番地
URL	: http://www.hirata.co.jp/
業種	: 製造業
事業内容	: 各種生産システム、産業用ロボットおよび物流関連機器等の製造ならびに販売



利用状況について

当社は 2013 年 6 月よりでんさいを導入しております。また、当社の子会社であるタイハイテクノスは 8 月より導入しており、グループをあげてでんさいの推進を行っております。

主には部材等の仕入代金の支払いに利用しております。

利用に至った経緯

従来は、手形発行システムを導入して、自社にて手形の発行を行っておりましたが、このシステムのリプレース時期にもあたり、また、支払業務の効率化を図る意味からもでんさいは当社にとって最適であると判断して導入致しました。

でんさい利用による効果

導入時の初期コストもなく、手形及び領収書発行時の収入印紙の削減や、発送コストの削減、事務処理の効率化等、その効果は大変大きいと考えております。また、お取引先での紛失や盗難のリスクがない事も大きいと考えます。

2017 年 7 月には、手形支払を全廃できました。お取引先に対する地道な交渉に加え、熊本地震や福岡での路上強奪事件も契機となったようです。震災後の物流停滞や高額手形持ち運びへの不安に直面したことで、でんさいの確実性や安全性が評価されたものと思われます。

[最終更新日 : 2017 年 8 月 28 日]



当会社主催の「でんさいセミナー」でご講演いただきました。

講演資料（PDF）

【ご講演要旨】

電子記録債権のサービスが複数存在しているなかで、当社がでんさいを採用した理由は、メインバンクの地元金融機関で利用できるためである。地元金融機関の支援はとても頼りになるため、でんさいを導入する際に何か困ったことがあれば地元金融機関に聞けるという安心感がある。

でんさいのメリットとして、当社のような支払企業にとっては、初期コストが不要、ペーパーレスのため郵送作業等の事務負担の軽減、印紙代等のコスト削減が挙げられる。また、サプライヤー（取引先）のメリットとしては、紛失・盗難リスクの回避、期日自動入金による管理の軽減、必要金額での譲渡・割引が可能、領収書発行に伴う印紙代や郵送費等のコスト削減が挙げられる。

でんさいの導入については、でんさいのサービスが開始される前からいち早く検討を始め、社内決定後 2013 年 6 月に本格稼働を開始した。当社は 2017 年 7 月に手形支払「0」を達成し、その後も「0」を継続中であるが、そこに至るまでの活動について、皆さまのご参考になればと思いご披露させていただく。

導入前も導入後もサプライヤー向けの説明会を開催した。当社の本社がある熊本だけでなく関東・関西の各拠点でも実施した。2 年目からは「でんさい推進プロジェクト」を発足させ、社内で定例ミーティングの開催や、取引先への個別ヒアリング等を行った。説明会開催への負担、思うようにサプライヤーからの同意が得られないといった苦労がありながらも、こうした地道な活動により、でんさいの取扱件数が増えていくなか、一昨年 4 月に熊本地震が発生した。熊本県にはサプライヤーが多く、被災に遭われた方も多くいたが、すでにでんさいで受取っていたことで支払遅延は発生しなかった。また、同時期に福岡で 3 億 8 千万円の路上強奪事件が発生し、手形の盗難・紛失への懸念から、でんさいへの移行を決断された先もあった。

でんさいを導入する企業が増えれば、新たに導入する企業はもちろん、すでに導入済の企業にとっても享受できるメリットがある。取引先から取引先へとでんさいが広まる波及効果を期待している。